

様式第4号（第10条関係）

審議会等の会議の記録

審議会等の名称	令和元年度第2回西脇市環境審議会
開催日時	令和元年12月25日（水） 午後1時30分～2時20分
開催場所	西脇市生涯学習まちづくりセンター2階 会議室2
出席委員の氏名 又は人数	熊谷 哲 小林拓郎 松山秀樹 遠藤行博 徳岡敏昭 久米敏正 今中多津子 藤原勇夫 小田晴美 時政良光 戸田佐千子 木村紀雄
欠席委員の氏名 又は人数	大崎夏子
出席職員の職・ 氏名又は人数	（幹事） くらし安心部長 高田洋明 （事務局） 環境課長 西村幸浩 環境課長補佐 本間健夫 環境課主査 村上尚正 環境課 芦澤徹平 （環境基本計画策定業務受託事業者） （株）地域計画建築研究所 畑中、中川、豊福
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	1人
議題又は協議事項	1 開会 2 会長あいさつ 3 審議事項 （1）近年の環境施策の動向について （2）西脇市環境基本計画の策定について ア 策定方針について イ 策定スケジュールについて ウ アンケート調査（案）について エ ヒアリング調査（案）について 4 その他 5 閉会

会議の記録（概要）	
発言者	
事務局	1 開会
会長	2 会長あいさつ
議長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 議事録署名人選出 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本日の議事録署名人について、議長より今中委員、戸田委員の2名を指名 ○ 会議の公開・非公開確認 <ul style="list-style-type: none"> ・ 非公開内容が無いことを審議会において確認したため、本日の会議は公開とすることを決定 ○ 傍聴定員の決定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本日の傍聴希望者が1名であることを報告
事務局	3 審議事項
事務局	<ul style="list-style-type: none"> (1) 近年の環境施策の動向について <ul style="list-style-type: none"> ・ 近年の環境課題及び環境施策に関する国内外の動向について、委員の共通認識を図り、今後の環境基本計画策定の議論を活発化することを目的に、ミニ講義として本題を設けたと説明。
コンサル	<ul style="list-style-type: none"> ・ パワーポイントにより説明
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境課題の多くは、まちの問題そのもの。自分自身の問題としても受け止め、今後の審議をお願いする。ミニ講座は、今後も採用し理解を深めながら進める。
議長	<ul style="list-style-type: none"> (2) 西脇市環境基本計画の策定について <ul style="list-style-type: none"> ・ 策定方針及び策定スケジュールについて、事務局からの説明を求める。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> 資料 1、2 に基づき説明。
議長	<ul style="list-style-type: none"> 説明のあった内容について、委員の意見等を求める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 2 頁の(4)に記載ある代表指標の説明をお願いします。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 現行計画には 6 つの基本目標を掲げており、其々沢山の指標を設定しているが、市民・事業者と共有する内容になっていないため、最も適当な指標を検討し、代表指標とすることである。
議長	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査（案）について、事務局からの説明を求める。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 資料 3、3 - 1 ~ 2 に基づき説明
議長	<ul style="list-style-type: none"> 説明のあった内容について、委員の意見等を求める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 市民アンケートの調査対象数が 2,000 人である根拠の説明を求める。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 西脇市民 4 万人に対し、統計的に有効とされる人数が 2,000 人であり、他の計画策定においてもアンケートを 2,000 人で実施している。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 事業者アンケートの対象について、事業規模を考慮した選抜を行うと説明があったが、業種についても偏りが無いよう配慮されたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 配慮に努める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 市民アンケートの調査対象の無作為抽出において、1 世帯から 2 人が選抜されることはないのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 情報処理にて抽出するので、そのようなことはない。

委員	<ul style="list-style-type: none"> 環境と経済に関する設問があると説明があったが、具体的なクロス集計の項目を示されたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 市民アンケートについては、個人の環境行動の設問で世代別のクロス集計を予定している。問5や問10が該当する。 事業者アンケートについて、問3「従業員数」や問6「経営で大切にしていること」と、3頁の「環境に対する考え方」のクロス集計を予定している。
委員	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査で、取組状況等を把握するのも良いが、今後どう行動するのかを問う設問はあるのか。 アンケートの目的ではないが、市民の具体的な行動に繋がっていかないことには、意味がない。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 資料3-1の問8で、今後の取組意向を伺う。 アンケートは、市民の意識や現状の分析を主目的にしているが、その集計結果については正しく分析し、次期計画策定において、その課題解消に繋がる施策として纏めていきたいので、ご理解をお願いしたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 環境問題に関心のある方と無い方がいるが、関心のない方へのアンケート回答の動機付けはあるのか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 関心のない方は、回答しないと思う。防災行政無線で、夕食時などに放送することも必要である。
幹事	<ul style="list-style-type: none"> ご指摘のとおり、他のアンケートでも無関心層があり、回収率は40%程度です。多くの方から回答をいただけるよう広報する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 事業者アンケートの問8に積極的な選択肢がある中で、問10が消極的な選択肢となっていることに、違和感がある。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ポジティブに捉えられている方も回答できるよう選択肢を再検討する。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民アンケートの問10について、「既に活動をしている人」はどのように回答したらよいのか。まず、活動をしているか、していないかを問うべきではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご指摘の設問を追加する。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヒアリング調査（案）について、事務局からの説明を求める。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料4に基づき説明
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明のあった内容について、委員の意見等を求める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし
	<p>4 その他</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次回開催は、2月下旬を予定している。 令和2年度は、4～5回程度の開催を予定している。
	<p>5 閉会</p>
問合せ先	くらし安心部環境課